

平成 29 年度 上 半期 指定管理者管理運営状況シート

●施設の概要

施設名	サンフレンドみわ・児童センター	所管課	子ども未来部子ども支援課
所在地	岐阜市門屋字野崎95番地		
指定管理者名	社会福祉法人 岐阜市社会福祉事業団		
指定期間	平成29年4月1日～平成34年3月31日まで		
選定方法	<input type="checkbox"/> 公募 <input checked="" type="checkbox"/> 非公募		
料金制	<input type="checkbox"/> 使用料 <input type="checkbox"/> 利用料金 <input checked="" type="checkbox"/> 料金徴収なし		
指定管理委託料(年額)	18,163,000円		
施設の設置目的	児童に健全な遊びを与えて、その健康を増進し、又は情操を豊かにすることを目的とする。		
施設概要	◇構造:鉄筋コンクリート(一部鉄骨)造2階建 ◇敷地面積:1,846.75㎡ ◇延床面積:674.92㎡ ◇施設内容:遊戯室、幼児室、図書学習室、図工室、おもちゃ図書館、事務室、駐車場 ※障がい者センターと合築で事務室ほか共用部分あり		

●利用状況

		H29上半期	H28下半期	H28上半期	H27下半期	H27上半期
利用者数 (単位:人)	来館者数	10,973	9,409	11,794	7,840	11,019
	移動児童館利用者数	214	745	686	691	709
各室稼働 状況	移動児童館実施回数(単位:回)	6	18	12	18	13
	開館日数(単位:日)	157	151	157	151	156

●業務の履行確認

区分	確認事項	履行状況
利用者サービス	①開館日・開館時間の遵守 ②適切な人員配置 ③広報の方策 ④苦情への対応 ⑤仕様書、事業計画書に基づく事業の実施	①、⑤計画通り実施。 ②所長、常勤職員2人、非常勤職員1人。(児童厚生員は所長を含め4人) ③広報誌を毎月発行し、小学生・幼稚園・保育所・公民館・コミセンに配布、児童センターホームページを月2回更新。 ④行事を開催している場所がわかりづらいという意見を受け、館内掲示を増やし、案内放送を実施。
自主事業・提案事業	—	—
施設管理	①施設設備の保守点検の実施 ②施設の衛生管理に対する配慮、快適に利用できる状態の保持 ③省エネルギー並びに環境への負荷の軽減に努めること ④施設・設備・備品等の維持管理	①、④適切に実施。 ②おもちゃの消毒、玩具・遊具の毎月の定期点検。 ③使用していない部屋の消灯とエアコンの停止。牛乳パック、ペットボトルなどの廃品を利用した工作。 ④専門業者による野外遊具の年1回の点検、遊具等の安全な配置と管理の検討。
施設修繕	下記の観点からの修繕実施状況 ①迅速・適切な修繕の実施 ②指定管理者のノウハウを生かした修繕・整備	①、②修繕を要する事態が生じた場合は迅速に対応する。大規模な修繕については、指定管理者(本部)及び市に要望を提出。
危機管理・法令遵守	①個人情報の保護 ②非常時の対応策 ③関係法令の遵守	①、②、③マニュアル等に沿って適切に実施。 ②消防訓練を2回実施。

●利用者評価

<p>利用者アンケートの実施状況</p>	<p>【幼児クラブアンケート】 平成29年7月 幼児クラブに参加の保護者35人にアンケート(無記名)を実施 回答者35人(回答率100%)</p> <p>【児童用アンケート】 平成29年7月 来館した小学生30人(男子9人、女子21人)にアンケート(無記名)を実施 小学1年 3人、2年 7人、3年 8人、4年 6人、5年 4人、6年 2人</p>
<p>利用者アンケートの実施結果</p>	<p>【幼児クラブアンケート】 ○幼児クラブを知ったきっかけ(複数回答) 友人知人から 17人、館内の掲示 7人、児童センターHP 5人、おたより 5人 他 ○職員の対応について 満足 30人、ほぼ満足 5人、やや不満 0人、不満 0人 ○施設の使いやすさについて 満足 24人、ほぼ満足1人、やや不満 0人、不満 0人 ○意見等(幼児クラブについて) ・MUSICぴよちゃんでは、音楽に合わせてとても楽しそうにしています。・ポンポンや鈴など、普段家では使わないものを使えて、嬉しそうにしています。・お友達と一緒に楽しそうに活動していました。 ・友達と遊ぶことはまだ苦手なようですが、クラブでの交流はいい機会になっています。等</p> <p>【児童用アンケート】 ○児童センターの好きなところ、いつも遊んでいること ドッチボール、ソリティア、ボードゲーム、パズル、卓球、まんが、野球、ままごと ○好きな行事、楽しかった行事 工作、プラバン、まつり、スライム ○やってほしいこと 卓球大会、ドッチボール大会 ○遊びに来ることが出来る曜日(複数回答) 毎日 0人、火曜10人、水曜13人、木曜12人、金曜9人、土曜8人、日曜2人</p>
<p>利用者からの要望・苦情と対処・改善</p>	<p>○要望⇒回答 ・食事ができる場所があるとありがたいです。 ⇒児童センターは飲食禁止と決まっています。ご協力お願いします。</p> <p>・1階にも洋式トイレがあったらうれしいです。・すべて洋式トイレにしてほしいです。 ⇒1階男子トイレに洋式があります。そこに幼児を待たせるイス(ベビーチェア)もありますので、ご利用ください。男子トイレ女子トイレ関係なくご利用できます。案内板を掲示しましたのでご覧ください。</p>

●指定管理者の選定基準に基づく評価

区分	選定基準	評価項目	具体的な業務要求水準	評価		
				指定管理者	所管課	評価委員会
公平性 透明性	住民の平等利用が確保されること	①平等利用を確保するための体制、モニタリングなど	・利用者アンケートの実施 ・運営委員会の開催	A	A	A
		②情報公開、広報の方策	・利用者アンケート結果の公表(館内掲示など) ・広範で適切な情報提供・広報活動の実施	A	A	A
		区分評価			A	
効果性	事業計画書の内容が、対象施設の効用(設置目的)を最大限発揮するものであること	③既存業務の改善、工夫又は新規事業等の実施	・業務改善や工夫又は新規事業(行事)等の実施	A	A	A
		④利用者ニーズ、苦情などの把握方法、対応方策及びサービスの質を確保するための体制	・利用者アンケートの実施 ・利用者ニーズ・苦情・クレームへの着実な対応・運営への反映	A	A	A
		⑤利用者に対するサービス向上の方策(窓口対応、プロモーション、設備の整備など)	・移動児童館の実施 ・利用者へのサービス向上に繋がる方策の実施	C	B	B
		⑥利用促進、利用者増の方策	・利用促進や利用者増に繋がる方策の実施	A	A	A
		⑦施設の効用(設置目的)を最大限発揮できるスタッフの配置	・児童厚生員を2人以上、その他の職員(施設が児童センターの場合は体育指導員)を1人以上配置(このうち最低1人は常勤職員とすること)	A	A	A
		区分評価			A	
効率性	事業計画書の内容が、管理経費の縮減が図られるものであること	⑧指定管理経費の妥当性	・収支計画の妥当性及び適正な予算執行	A	A	A
		⑨管理経費縮減の具体的方策	・管理経費縮減に繋がる方策の実施(リサイクルやリユース、節水・節電など)	A	A	A
		区分評価			A	
安定性 安全性	事業計画書に沿った管理を安定して行う物的能力、人的能力を有していること	⑩組織及びスタッフ(採用予定者も含む)の経歴、保有する資格、ノウハウ、専門知識等	・児童厚生員を2人以上、その他の職員(施設が児童センターの場合は体育指導員)を1人以上配置(このうち最低1人は常勤職員とすること)	A	A	A
		⑪スタッフ(採用予定者も含む)の管理、監督体制	・事務分掌等に基づく管理・監督体制並びに事務分担の実施	A	A	A
		⑫スタッフ(採用予定者も含む)の人材育成の方策	・職員の資質向上を図る研修の実施又は研修会への参加	A	A	A
		⑬リスクへの対応方策(防止策、非常時の対応マニュアルなど)	・危機管理(リスク)や非常時対応のマニュアルの整備 ・リスク防止策の実践	A	A	A
		区分評価			A	
区分	選定基準	評価項目	具体的な業務要求水準	評価		
貢献性	事業計画書の内容が、岐阜市あるいは施設がある特定の地域(以下「地元」という。)の振興、活性化などに貢献できるものであること	⑭地元の法人その他の団体の育成(一部業務の再委託先)、地元住民の活用(雇用又はボランティア等)	・地元の諸団体との連携、交流 ・地元の法人その他団体の育成又は地元住民・高齢者・障がい者等の活用	A	A	A
		⑮地元での社会活動等への参加	・地元の振興、活性化などに貢献できる社会活動等への参加(地元行事への参加)又は地元の団体・住民との協働事業等の実施	A	A	A
		区分評価			A	

●指定管理者の取組みに対する自己評価(良否、課題と解決策など)

<p>今期の取組み に対する評価</p>	<p>今期は低学年の女子児童の利用が多かったので、女の子向けの行事を充実させました。(ケーキのキーホルダー・マスキングテープをつかったリボンなど) また、男の子も女の子と一緒に楽しく遊べるようこまめに声かけをし、話しやすい雰囲気づくりに配慮しました。その結果、男女でわかれて遊ぶというより、一緒にドッジボールやボードゲームをする姿が見られるようになりました。 同じ学年ではなく、縦での関わりも増しました。中学生の子どもたちが、昨年上半期368人でしたが、今年上半期は463人で増えています。小学生低学年の子たちと一緒に卓球やドッジボールをしてくれるように促したところ、一緒に遊んでくれる姿がみられました。</p>
<p>前回までの意見を 踏まえた取組み状況</p>	<p>お昼の放送や、行事開始の放送はその時の状況を踏まえて行っています。放送を聞いて、利用者の方は行事に参加していただいています。 行事に申し込みがないのは、うれしいという声があり、その方法で今期も継続して、行事をおこなっていて、好評いただいています。</p>
<p>今後の取組み</p>	<p>男女・学年・他校区などにとらわれなくて遊べるよう、積極的に声かけをして、グループ間のコミュニケーションの流れを作り、遊びの充実につながるよう努めたいと考えています。</p>

●所管課の意見

<p>毎月の「おたより」を担当小学校への配布のほか、幼稚園、保育所、公民館、コミセンなどにも配布、ホームページを月2回更新するなどの広報活動を行った。 移動児童館は上半期6回の開催で、仕様書による目標数値の24回／年(2回／月)の達成度は上半期中では下回っているため、数値を達成するよう下半期努力して頂きたい。 夏休み期間に、併設する障がい者センターで子どもが障がい者の方と昼食をしながら会話を楽しみ、食事の準備や片付けの手伝いを行う「ランチボランティア」を今年も継続して行い、24人の児童がボランティアに参加した。児童からは「楽しかった」「また参加したい」、また、障がい者センター利用者からは「子どもから元気をもらった」「夏休みが楽しみになった」等の声があるなど好評であり、併設施設の特性を活かした取組みであり、今後も継続していただきたい。 今期台風の接近が相次いだが、所管課との連絡調整による閉館・休館等の適切な対応と、利用者や学校への事前通知など自発的な安全対策により、利用者の安全を確保し、事故無く管理運営を行ったことを評価したい。 職員体制や経営状況については、問題なく運営が行われている。</p>

●指定管理者評価委員会の意見

<p>アンケートの意見にある児童センターでの飲食について、スペースの問題もあるが、実施している他の施設を参考にし、検討して可能な限り実施して頂きたい。 「今後の取組」の表記について、内容が具体性に欠けるため、今後具体性のある方針を示し実施して頂きたい。 他の児童館で行っている父親向けの子育て支援事業は、父親の育児参加を積極的に促す取組みとして非常に有意義であると考えられることから、今後積極的に他の児童館でも取り入れて頂きたい。 管理運営は適正に行われており、良好と認められる。</p>
